

生涯教育研修会報告書

事業部 事発番号 第 12-012 号

平成 24 年 12 月 27 日報告

報告者: 滝本寿史

所属: 綾部市立病院

連絡先: 0773-43-0123

日時: 平成 24 年 12 月 9 日(金) 12:00～17:30

場所: 綾部市I・Tビル(綾部市西町)

主題: 第 23 回京臨技北部学術発表会

特別講演: 臨床検査に役立つ睡眠学

講師: 宮崎総一郎教授(滋賀医科大学睡眠学講座)

特別企画: ケニア・フリーメディカルキャンプに参加して(報告)

講師: 荒賀智永技師(綾部市立病院医療技術部臨床検査科)

発表演題: 一般部門 7 題、YIA 部門 2 題

全体参加人数: 69 人

日臨技・京臨技会員: 40 人、京臨技のみ会員: 6 人、賛助会員: 19 人

非会員参加人数: 4 人

以下、内容

今回で第 23 回になる北部学術発表会(通称「北部学会」)が、綾部市I・Tビルで開催された。特別講演と特別企画、発表演題の 3 部で構成された。

発表演題は、一般部門に 7 題、発表未経験者を対象としたYIA部門に 2 題の発表があった。

特別企画は、綾部市立病院の荒賀智永技師による「ケニア・フリーメディカルキャンプに参加して(報告)」の講演があった。荒賀技師は今年 9 月、ケニア・ナイロビのスラム地区でNPO法人イルファーが展開する無償診療活動に参加された。滞在 10 日間の現地で体験されたこと、見たこと、感じたことをたくさんの写真を交えて、感動的に話していただいた。

特別講演は、滋賀医科大学睡眠学講座の宮崎総一郎教授に「臨床検査に役立つ睡眠学」と題して講演していただいた。宮崎教授は、滋賀医科大学の日本で初めて開設された睡眠学講座で、睡眠のメカニズムを解き明かし、広く正しい知識を普及すること、そして「眠りでニッポンを元気にする」ために、教育や研究活動に取り組まれている。講演では、疲れた脳や体を回復・整備するための睡眠の役割、睡眠による記憶や運動技能の向上、質のよい睡眠につながる生活について、まさに睡眠で元気になる秘訣を楽しく話していただいた。